

医学研究センター

研究支援管理部門

飯野 顕

(部門長, 医学研究センター 特任教授)

研究支援管理部門は、従来からの1) グラント部門に加えて、2) 本学が受け入れた公的研究費に係わる監査及び利益相反マネジメント体制の確立状況に係わる監査をはじめとする研究倫理全般に対応し、それらに関するポリシーや規定等の整備を行うことを目的に、平成21年5月23日付けで発足しました。それら二つの活動について報告します。

1) 学内グラントについて

本制度の趣旨の主たるところは、オリジナリテイ溢れる研究を実施したいという若手教員の支援であります。その詳細は昨年度埼玉医科大学雑誌第35巻第1号130ページに記載されています。表1に研究支援管理部門の構成員、表2にグラント選考委員会の構成メンバー、図1に平成21年度のグラント応募状況、及び図2に採択された案件を示します。

大学を取り巻く状況の変化に伴い、本制度の良いところは残しながら、改善を検討する時期に来ていると思われまます。その改善について来年(平成22年)度中に一定の方向を示す予定です。

2) 科学研究費補助金等(公的研究費)の採択へ向けて

a. 文部科学省-「埼玉医科大学公的研究費不正使用防止計画推進部署規程」の制定

文部科学省より平成19年2月15日に公表されている「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン」によれば、競争的資金(科学研究費補助金を含む。)の不正使用を防止するため、内部監査部門とは独立してその防止計画を推進する部署を設けることが記されています。そこで本規定を制定し、来年度に向け活動できるようにしました。その規程について、平成22年度文部科学省科学研究費補助金の申請時に必要な「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドラインに基づく体制整備等の実施状況報告書」へ盛り込みました。

b. 厚生労働省 利益相反(COI)委員会

厚生労働省より平成20年3月31日に公表されている「厚生労働科学研究における利益相反(Conflict of Interest: COI)の管理に関する指針」によれば、平成22年度以降厚生労働科学研究費補助金の交付申請書提出前にCOI委員会が設置されていない場合、平成22年度以降の厚生労働科学研究費補助金の交付を受けることができないとあります。そこで、平成21年5月23日に「埼玉医科大学利益相反マネジメントポリシー」及び「埼玉医科大学利益相反管理規程」を制定し、COI委員会を立ち上げました。本年9月に、厚生労働省や文部科学

表 1. 部門構成員

部門長	飯野 顕	特任教授	医学研究センター
副部門長	糸山 進次	教授	総合医療センター 病理部
副部門長	仁科 正実	准教授	医学研究センター (免疫学 兼担)
部門員	大竹 明	教授	大学病院 小児科
部門員	森 隆	准教授	総合医療センター 研究部
部門員	津久井 通	講師	ゲノム医学研究センター 実験動物施設
部門員	町田 早苗	助教	医学研究センター (微生物学 兼担)

省等から公的研究費を受けている全教員へ、その研究課題に係る企業等との関わりについて記した自己申告書の提出を求めました。自己申告書150件の提出がなされ、そのほとんどは利益相反の状態となる恐れのないものでした。しかし、その中の12件については利益相反となる恐れがあり、COI委員会において自己申告書の記載内容に基づき勧告等の検討を進めています。

(12/25/2009)

表 2. グラント選考委員会構成メンバー

○委員長 医学研究センター長 松下 祥

○選考委員

No.	職 位 等	氏 名
1	学長	山内 俊雄
2	医学部長	(山内 俊雄)
3	保健医療学部長	大野 良三
4	医学教育センター長	別所 正美
5	医学研究センター長	松下 祥
6	医学研究センター長 (副)	糸山 進次
7	研究主任部門長	池淵 研二
8	ゲノム医学研究センター所長	岡崎 康司
9	大学病院長	片山 茂裕
10	総合医療センター病院長	吉本 信雄
11	国際医療センター病院長	松谷 雅生
12	大学病院・眼科	米谷 新
13	大学病院・呼吸器内科	萩原弘一
14	総合医療センター・消化器一般外科	石田秀行
15	国際医療センター・トランスレーショナルリサーチセンター	西山正彦
	合 計	15 (1) 名

○オブザーバー

	副理事長	濱口 勝彦
	経理部長	田島 賢司
	第二購買課長	和田 実

平成 21 年度学内グラント応募状況

総応募数 32 件(医学部 27件、保健医療学部 5件)

カテゴリー別

- 1) 複数の基本学科で構成するプロジェクト研究: 15件
- 2) 臨床に密着した単一の基本学科による研究: 13件
- 3) 社会医学的研究 : 2件
- 4) 不明 : 2件

図 1. 平成21年度学内グラント応募状況.

グラント選考委員会報告 平成21年度学内グラント

平成21年度学内グラントには32件の応募を頂きました。分野別に複数の選考委員を配置した予備審査の結果をもとに、9月2日にグラント選考委員会を開催し、厳正な選考を行いました。その結果、以下の申請課題が採択されました。募集要項にも記載致しましたように、選考にあたっては、点数化された「予備的な成果の蓄積」や「計画の妥当性」以外にも、現在お持ちの研究費、最近の学内外の受賞歴なども考慮されております。

受賞者	研究種目	学部	基本学科等	資格	職位	研究組織人数	助成金額(千円)		
							21年度	22年度	総額
小野 啓	2	医学部	大学病院 内分泌糖尿病内科	講師	研究員	3	1,500	1,000	2,500
		視床下部インスリン抵抗性の分子機構と糖代謝調節							
加藤英政	1	医学部	グノム医学研究センター	講師	研究員	3	1,500	1,000	2,500
		がん幹細胞において野生型p53の活動を制限するnucleosteminの役割							
田中智明	2	医学部	大学病院 呼吸器内科	ポスドク		1	1,000	500	1,500
		全グノムSNP解析を用いた日本人由来サルコイドーシス関連遺伝子の同定							
千本松孝明	2	医学部	薬理学	准教授	研究副主任	4	1,000	500	1,500
		プロレニン受容体の新たな機能							
長谷川幸清	2	医学部	国際医療センター 婦人科腫瘍科	講師	研究員	1	1,000	500	1,500
		卵巣がんにおけるmicroRNAの新規マーカーおよび分子標的としての有用性の検討							
平間 崇	2	医学部	大学病院 呼吸器内科	助教	研究員	1	1,000	500	1,500
		標準化半定量Real-time PCR法(HIRA-TAN)を用いた呼吸器感染症の包括的起炎病原体の診断方法							
菅 理江	1	医学部	生理学	助教	研究員	3	500	500	1,000
		2型糖尿病における脳内酸化ストレスの動態とその制御による認知機能障害への効果							
先崎秀明	2	医学部	国際医療センター 小児心臓科	教授	研究主任	2	1,000	500	1,500
		新生犬心室機能特性とCa Sensitizerの有効性に関する研究							
水田 真	1	医学部	アレルギーセンター 呼吸器内科	教授	研究副主任	8	500	500	1,000
		アレルギー疾患患者における上・下気道連関の研究							
駒崎伸二	3	医学部	解剖学	准教授	研究副主任	2	500	250	750
		交流磁界が細胞内Ca ²⁺ イオン濃度の調整機能に及ぼす影響の解析							
高田真理	1	医学部	生理学	准教授	研究員	4	500	250	750
		細胞分化に伴う上皮Naチャンネルの発現と組織内局在を規定する因子の同定							
佐藤真喜子	3	医学部	地域医学・医療センター	助手	研究員	8	500	250	750
		地域の社会福祉施設での早期体験実習は医学生の意識をどう変えるか?							
野中康一	1	医学部	国際医療センター消化器病センター	助教	研究員	5	500	250	750
		食道ESD後の狭窄予防を目的とした新規生体内分解性ステントの開発							
井上成一朗	2	医学部	総合医療センター 肝胆膵小児外科	助教	研究員	1	500	0	500
		神経芽腫マウスモデルを用いた自然免疫細胞による腫瘍死細胞除去と免疫応答の検討							
井上 勉	1	医学部	大学病院 腎臓内科	助教	研究副主任	2	500	0	500
		BOLD MRIを用いた腎機能評価法の確立							
豊住康夫	1	医学部	総合医療センター 病理部	助教	研究員	4	500	0	500
		ホジキンリンパ腫における転写因子NF-κB分子の細胞質 - 核内振動の役割							
東 守洋	1	医学部	総合医療センター 病理部	講師	研究員	4	500	0	500
		Cold shock protein ファミリーdbpAの悪性リンパ腫の病態発生における役割							
塚越由香	1	保健医療学部	健康医療科学科	助教		2	500	0	500
		リンパ球運命決定におけるアダプタータンパクSITの役割の解析							

平成21年10月1日

グラント選考委員会委員長 松下 祥

図 2. 採択された案件.